

第5回 シンポジウム

「有機エレクトロニクスからサステナブルエレクトロニクスへ」

山形大学では、有機材料技術を基盤に、材料からデバイス、プロセス、実用化まで、幅広い研究開発を行い、新たな分野の開拓にも挑戦しています。今年、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択されました。現在目指しているゴールの一つは、部材やエネルギーの節約、廃棄物の削減、機能や効率の改善、耐久性や安全性の向上を通じて、持続可能な未来社会を支える「サステナブルエレクトロニクス」の実現です。そのため、産学官・地域・国内外の連携を強化し、研究開発や社会実装を進めていく予定です。本シンポジウムでは、これらの新たな取り組みをご紹介します。

日 時

2025年 11月21日(金) 13:00 ~ 16:35 参加無料

【プログラム】

13:00 シンポジウム開始 司会：センター長 硯里 善幸

- 1)開会挨拶 高橋 辰宏（山形大学オープンイノベーション推進本部 副本部長）
- 2)「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」（J-PEAKS）の紹介 副センター長 熊木 大介
- 3)INOEL関連研究取り組み1 熊木 大介 研究専任教授、竹田 泰典 准教授、井上 悟 研究専任准教授、森下 正典 研究専任教授、佐野 健志 教授
- 4)講演「企業の要望に真に応える山形大学の産学連携」 高橋 辰宏（山形大学オープンイノベーション推進本部 副本部長）
- 5)「イノベーション創出に向けた米沢市の立地支援施策について」：米沢市商工課企業立地推進室
- 6) INOEL関連研究取り組み2 酒井 真理 産学連携教授、古川 忠宏 産学連携教授、杉本 美穂 産学連携准教授、硯里 善幸 教授
- 7)質疑応答
- 8)閉会挨拶 副センター長 佐野 健志

申し込み

申込フォームから11月14日までにお申込みください。
会場参加者定員50名。オンライン参加者定員500名。

参加申し込みサイト(会場参加・オンライン参加共通) ⇒
<https://peatix.com/event/4619113>



場 所

GLOBAL LIFESCIENCE HUB
日本橋室町三井タワー7階
GLH-カンファレンスルーム
(東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号)



問い合わせ先

山形大学 有機エレクトロニクスイノベーションセンター 事務室
Tel 0238-29-0566, e-mail yu-kouinoel@jm.kj.yamagata-u.ac.jp